



平成27年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年3月5日

上場会社名 株式会社アルチザネットワークス 上場取引所 東
 コード番号 6778 URL http://www.artiza.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 床次 隆志
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 清水 政人 TEL 042-529-3494
 四半期報告書提出予定日 平成27年3月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年7月期第2四半期の連結業績 (平成26年8月1日～平成27年1月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第2四半期	1,254	△4.9	299	△3.0	332	0.9	187	△36.9
26年7月期第2四半期	1,319	279.9	308	-	328	-	296	-

(注) 包括利益 27年7月期第2四半期 182百万円 (63.0%) 26年7月期第2四半期 289百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第2四半期	23.25	23.25
26年7月期第2四半期	36.87	36.86

(注) 当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年7月期第2四半期	4,312	4,026	93.3	498.38
26年7月期	4,250	3,877	91.0	480.90

(参考) 自己資本 27年7月期第2四半期 4,022百万円 26年7月期 3,867百万円

(注) 当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年7月期	-	0.00	-	5.00	5.00
27年7月期	-	0.00	-	-	-
27年7月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年7月の期末配当金につきましては、平成26年2月1日付で普通株式1株を100株に分割する株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 平成27年7月期の連結業績予想 (平成26年8月1日～平成27年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	△7.0	470	△21.5	520	△18.0	295	△61.4	36.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 連結業績予想の修正については、添付書類の「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年7月期2Q	9,562,000株	26年7月期	9,562,000株
② 期末自己株式数	27年7月期2Q	1,491,000株	26年7月期	1,519,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年7月期2Q	8,052,236株	26年7月期2Q	8,042,700株

（注）当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式（自己株式を含む）及び期末自己株式並びに期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。従いまして、本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願い致します。また、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
2. 業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

移動体通信分野では、LTEのサービスが世界各地で開始され、スマートフォン等多種多様なモバイル端末の普及により、移動体通信の高速化・大容量化、サービス品質の向上に向けての研究開発及び設備投資が本格化しております。また、更なる高速化・大容量化に向けてLTE-Advanced関連の研究開発投資が行われております。一方で通信品質の問題や、事業者間による加入者獲得競争や低価格端末ベンダー及びMVNOの新規参入、国内端末メーカーの事業撤退等もあり、今後も通信事業者及び通信機器メーカーの競合状況は一層の激化が予想されます。

また、固定通信分野におきましても光ファイバを中心としたブロードバンドサービスが進展し、IP化に伴うサービスの融合化が加速しております。スマートフォン等の普及によるネットワークトラフィックの増加により、ネットワークの負荷低減に向けた投資も行われており、ネットワークの更なる高速化・大容量化が求められております。

これらの技術や新サービスの導入に伴い積極的な研究開発投資が見込まれる一方で、サービスの低価格傾向は定着しており、通信各社の研究開発及び設備投資は選別的な姿勢が継続されるものと予想されます。

このような状況の中、当社グループでは、以下の営業、マーケティング及び研究開発活動を行いました。

- (i) LTE-Advancedに対応する製品の開発及び販売
- (ii) LTEに対応する製品の販売
- (iii) 中国、韓国、欧州、中東、北米等の海外市場におけるLTE対応製品の市場開拓及び販売
- (iv) WiMAXに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (v) 第3世代移動体通信対応製品の販売
- (vi) 次世代ネットワークに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (vii) 通信分野における新事業に向けたマーケティング及び研究開発

その結果、当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

(モバイルネットワークソリューション) 1,195,452千円(前年同期比3.4%増)

当セグメントの売上高は、1,195,452千円となりました。LTE-Advancedの研究開発用途向けテストソリューションの国内販売は前年同期で減少しましたが、海外向けが大幅に増加した結果、前年同期比で増加いたしました。

(IPネットワークソリューション) 59,436千円(前年同期比63.7%減)

当セグメントの売上高は、59,436千円となりました。ネットワーク監視におけるパケットキャプチャツール「etherExtractor」の販売、イーサネットサービス向けのフィールドテスト用途の「サービステスタ」の販売を行いました。前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高1,254,888千円(前年同期比4.9%減)、営業利益299,143千円(前年同期比3.0%減)、経常利益332,015千円(前年同期比0.9%増)、四半期純利益187,248千円(前年同期比36.9%減)となりました。なお、当第2四半期連結累計期間において法人税等調整額として104,767千円を計上しておりますが、これは、主に繰越欠損金に係る繰延税金資産104,897千円が減少したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,094,789千円であり、前連結会計年度末に比べ432,770千円減少いたしました。主な内訳は、現金及び預金が411,525千円増加したものの、売掛金が392,503千円、有価証券が155,661千円、商品及び製品が132,503千円減少したことが主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は1,217,729千円であり、前連結会計年度末に比べ494,431千円増加いたしました。投資有価証券が520,916千円増加したことが主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は274,106千円であり、前連結会計年度末に比べ86,656千円減少いたしました。買掛金が58,291千円減少したことが主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は4,026,213千円であり、前連結会計年度末に比べ148,741千円増加いたしました。利益剰余金が147,035千円増加したことが主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動による収入813,239千円、投資活動による支出316,558千円、財務活動による支出39,784千円により、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は2,142,808千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益332,015千円に対し、仕入債務の減少額58,291千円があったものの減価償却費34,740千円、売上債権の減少額391,445千円、たな卸資産の減少額147,687千円があった結果、営業活動によって増加した資金は813,239千円(前年同期は268,344千円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の取得による支出789,740千円に対し、投資有価証券の償還による収入233,106千円があった結果、投資活動によって減少した資金は316,558千円(前年同期は393,349千円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額39,333千円があった結果、財務活動によって減少した資金は39,784千円(前年同期は472千円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績の状況を踏まえ、平成26年9月4日に公表いたしました平成27年7月期(平成26年8月1日～平成27年7月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。これは、IPネットワークソリューションの売上高が当初の想定を下回る見通しの中で、モバイルネットワークソリューションが好調に推移した結果、売上総利益率が当初想定よりも上回る見込みとなることによるものです。以上の結果、売上高は当初の予想に変更はありませんが、営業利益、経常利益、当期純利益については増額修正することにいたしました。

平成27年7月期の連結業績予想の修正(平成26年8月1日～平成27年7月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,500	400	410	255	円 銭 31.71
今回修正予想(B)	2,500	470	520	295	36.55
増減額(B-A)	—	70	110	40	—
増減率(%)	—	17.5	26.8	15.7	—
(ご参考)前期実績 (平成26年7月期)	2,689	598	634	763	94.98

(注) 上記に記載した予想数値は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により本業績予想数値とは異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,686,905	2,098,430
受取手形	—	1,058
売掛金	1,091,867	699,363
有価証券	300,040	144,378
商品及び製品	222,575	90,071
仕掛品	4,206	5,947
原材料及び貯蔵品	56,339	22,609
その他	165,625	32,929
流動資産合計	3,527,559	3,094,789
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,400	6,801
車両運搬具(純額)	1,891	1,545
工具、器具及び備品(純額)	129,396	126,136
有形固定資産合計	138,688	134,483
無形固定資産	16,203	13,799
投資その他の資産		
投資有価証券	486,063	1,006,980
その他	82,343	62,466
投資その他の資産合計	568,407	1,069,446
固定資産合計	723,298	1,217,729
資産合計	4,250,858	4,312,519
負債の部		
流動負債		
買掛金	175,991	117,699
未払法人税等	49,274	41,864
賞与引当金	22,419	24,230
その他	113,079	90,312
流動負債合計	360,763	274,106
固定負債		
資産除去債務	11,566	11,629
その他	1,057	570
固定負債合計	12,623	12,199
負債合計	373,386	286,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,359,350	1,359,350
資本剰余金	1,500,547	1,503,745
利益剰余金	1,519,521	1,666,556
自己株式	△515,124	△505,530
株主資本合計	3,864,295	4,024,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,084	△18,257
為替換算調整勘定	9,485	16,598
その他の包括利益累計額合計	3,401	△1,659
新株予約権	9,775	3,751
純資産合計	3,877,472	4,026,213
負債純資産合計	4,250,858	4,312,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)
売上高	1,319,744	1,254,888
売上原価	589,732	405,663
売上総利益	730,012	849,225
販売費及び一般管理費	421,729	550,082
営業利益	308,282	299,143
営業外収益		
受取利息及び配当金	17,456	38,227
為替差益	2,209	—
その他	1,423	111
営業外収益合計	21,089	38,338
営業外費用		
支払利息	24	254
為替差損	—	3,346
投資有価証券売却損	—	1,723
消費税差額	448	142
営業外費用合計	473	5,465
経常利益	328,898	332,015
税金等調整前四半期純利益	328,898	332,015
法人税、住民税及び事業税	32,500	40,000
法人税等調整額	△156	104,767
法人税等合計	32,343	144,767
少数株主損益調整前四半期純利益	296,555	187,248
四半期純利益	296,555	187,248

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	296,555	187,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,077	△12,173
為替換算調整勘定	3,883	7,112
その他の包括利益合計	△7,193	△5,061
四半期包括利益	289,362	182,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,362	182,187
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	328,898	332,015
減価償却費	31,732	34,740
賞与引当金の増減額(△は減少)	348	1,811
受取利息及び受取配当金	△17,456	△38,227
投資有価証券売却損益(△は益)	—	1,723
支払利息	24	254
売上債権の増減額(△は増加)	△761,289	391,445
たな卸資産の増減額(△は増加)	51,167	147,687
仕入債務の増減額(△は減少)	42,044	△58,291
未払消費税等の増減額(△は減少)	31,411	△40,687
未収消費税等の増減額(△は増加)	34,863	—
その他	△23,777	47,776
小計	△282,033	820,247
利息及び配当金の受取額	13,999	34,963
利息の支払額	△24	△254
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△285	△41,716
営業活動によるキャッシュ・フロー	△268,344	813,239
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△98,992	—
有形固定資産の取得による支出	△22,895	△5,617
有価証券の償還による収入	—	199,899
無形固定資産の取得による支出	△3,108	—
投資有価証券の取得による支出	△410,426	△789,740
投資有価証券の売却による収入	—	46,820
投資有価証券の償還による収入	142,509	233,106
その他	△435	△1,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△393,349	△316,558
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△472	△479
自己株式の処分による収入	—	28
配当金の支払額	—	△39,333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472	△39,784
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,485	△993
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△657,679	455,903
現金及び現金同等物の期首残高	1,904,228	1,686,905
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,246,548	2,142,808

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額（注）
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	1,155,957	163,787	1,319,744
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,155,957	163,787	1,319,744
セグメント利益	270,754	37,528	308,282

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額（注）
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	1,195,452	59,436	1,254,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,195,452	59,436	1,254,888
セグメント利益又は損失（△）	398,353	△99,210	299,143

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。